

(8) 新たな地域コミュニティの構築（素案）

【現状と課題】

本市における人口減少や高齢化、ライフスタイルや価値観の多様化は、これまでの地域コミュニティの存続を難しいものとしています。

あわせて、それらに伴い行政に対するニーズが更に高まることが予測されますが、その一方で、本市の人的・財政的な経営資源は減少していくことが想定されています。

この状況は、全国の自治体でも発生しており、既に本課題に取り組んでいる自治体では、「新たな地域コミュニティ組織」を立ち上げることによって、地域コミュニティの基盤を強化し、住民と行政等が協働で取り組む組織や仕組みを構築しています。

本市においても、人口推計及び区長会等へのアンケート調査等を分析したところ、人口減少と高齢化は今後も進行していくことと、ライフスタイルや価値観の多様化に伴う地域コミュニティの希薄化の傾向も顕著に表れています。

また、将来の地域コミュニティに対して不安を抱いている意見も多く寄せられていることから、「新たな地域コミュニティ組織」の構築に取り組む必要があります。

※「新たな地域コミュニティ組織」とは、行政区の次に地域住民の顔が見えるまとまりである、おおむね小学校区などの区域を単位として組織されるものです。その活動内容は、日々の生活に関わる様々な課題を話し合い、決定し、実践していくというものであり、地域住民と行政との協働による地域づくりの中心となる組織です。

【これからの基本方針】

ア 新たな地域コミュニティ組織づくりに取り組みます。

イ 新たな地域コミュニティ組織の活動拠点づくりに取り組みます。

【主な取組】

ア 新たな地域コミュニティ組織づくりの取組

(ア) モデル地区の選定及び組織づくりの実施

(イ) 市内全域における組織づくりの推進

イ 新たな地域コミュニティ組織の活動拠点づくりの取組

(ア) 活動拠点の在り方の検討

(イ) 活動拠点づくりの推進

【目標指標】

目標内容	基準値 令和2年度 (2020年度)	目標値 令和4年度 (2022年度)
新たな地域コミュニティ組織を考える会の設置地域数（全19地区）	0地区	12地区

※「新たな地域コミュニティ組織を考える会」とは、当該地域が新たな地域コミュニティ組織の検討を始める際に最初に立ち上げる会議体のことです。